

佐賀北警察署協議会開催結果の概要

令和7年7月9日

会 議	令和7年度 第1回 佐賀北警察署協議会
開催日時	令和7年6月27日（金）14：30～16：00
開催場所	佐賀北警察署 3階会議室
出席者	○ 協議会：会長以下9名 ○ 警察署：署長以下12名 計21名
議 事 概 要	
1 開会 2 会長挨拶 昨年同様、積極的かつ自由な意見を出していただき、本協議会を有意義なものとしていただきたいと思います。 また、委員の皆様を含め、全ての市民の方の安全安心な生活を支えるために御協力をしていただければと思います。 本日は、よろしくお願いいたします。 3 署長挨拶 日頃から委員の皆様には、警察活動に御協力をしていただいておりますこと、そして本日は御多用の中お集まりいただいたことに対し、お礼を申し上げます。 警察は常に、住民の方の立場に立った活動をしなければなりません。 そのためにも、本日は委員の皆様から様々な意見やアドバイスをいただき、これからの我々の活動に資するものとさせていただければと思います。 4 協議 (1) 当署管内等の概況説明 各課長から説明 (2) 質疑応答・要望等 委員： 災害モニターの「災害」とはどのような災害なのか。連絡はどこ宛てにすればいいのか。 警察： 地震や水害等あらゆる災害が対象である。連絡は佐賀北警察署にしてもらえばよいが、基本的にはこちらから連絡をして状況を聞くような形となる。 委員： 以前、消防団員として火災現場で交通整理を行った際、消防隊から交通整理は警察に任せるよう言われたことがある。しかし、警察も人が足りていないのか、積極的に交通整理を行う様子はない。このような場合はどうしたらよいか。 警察： 夜間等の当直体制では警察も人員に限りがあるので、道路形状や交通量を勘案して優先度が高い箇所に人員を配置している。消防団の方々でも交通整理ができないというわけではないので、危険の無い範囲内で、協力していただければと思う。 委員： 今日の多岐にわたる犯罪に対応していくにあたり、警察のあら	

ゆる部署間での連携が重要になると思われるが、佐賀北警察署各課の連携は取れているのか。民間団体との連携はどうか。

警察： 幹部会議を定期的に行い、各課間の根回し、情報共有を随時図り、大小の隔てなく様々な事案に対応できるよう努めている。

民間団体との連携については、市役所、ボランティア団体等と合同パトロールを行うなど、犯罪抑止等の側面から協力を仰ぎ、連携を図っている。

委員： 学校等で作成している交通事故の危険度マップは共有しているのか。

警察： 共有している事実はないが、例えば交通安全対策連絡協議会という会議では、関係機関が連携し、問題点や要対策箇所について情報を共有している。学校で作成した資料等があれば、業務の参考とさせていただきたい。委員の方々からも、引き続き様々な御意見やアドバイスをいただければと思う

委員： 大麻が若年層に広がっているということであったが、佐賀県にも薬物の売人が来ているのか。

警察： 報道に出ている範囲でしかお答え出来ないが、例えばSNSで取引を行い、郵送等で薬物を送るといった手法もある。

委員： 電動キックボードを街中で見かけたが、免許が必要なのか。

警察： その種類や排気量、登録の有無等によって、免許の要否、免許種別等が異なり、一概には回答できないが、警察としてはしっかりと確認をして、違反があれば取り締まっていく。

委員： 以前、開成地区のまちづくり協議会で、開成交番の方に防犯講話をしていただき、大変好評だった。今後も引き続き講話をお願いしたい。

警察： 交番の勤務員が地区の集会等に参加させていただくことは非常に意味があり、重要なことだと認識している。今後も防犯講話をはじめとした地域のイベントに積極的に参加させていただきたい。

委員： 最近横断歩道で、横断後に会釈をしてくる歩行者が多くなった気がする。交通マナーが浸透してきたと感じる。

警察： 交通マナーの向上は肌感覚としては実感できるが、これからも更なる向上及び交通事故抑止に向けて努力していきたい。

委員： 千布交差点を左折南進する自転車と、千布北交差点側から南進する車両の進路が重なり危険であるため、千布交差点に自転車用の信号機を設置できないか。

警察： 後日現場を確認後、回答する。

委員： 神野小学校北西の市道には速度規制がなく、通勤時の抜け道となっているようなので、通学児童の安全確保のためにも速度規制をかけることができないか。

警察： 令和8年9月の改正道路交通法により、御質問の市道についても30km/h規制となる予定である。同所についても、後日現場を確認後、回答する。

委員： 自転車事故はどのような類型が多いか。

警察： 自転車と車による事故が最も多い。その中でも自転車が車道に出てくる際の接触や、出会頭の事故が多い。時間帯では、通勤・退社時間帯での発生が最も多い。

5 閉会

6 視察等

終了後、SAGAアリーナにおいてテロ対策総合訓練の視察を実施